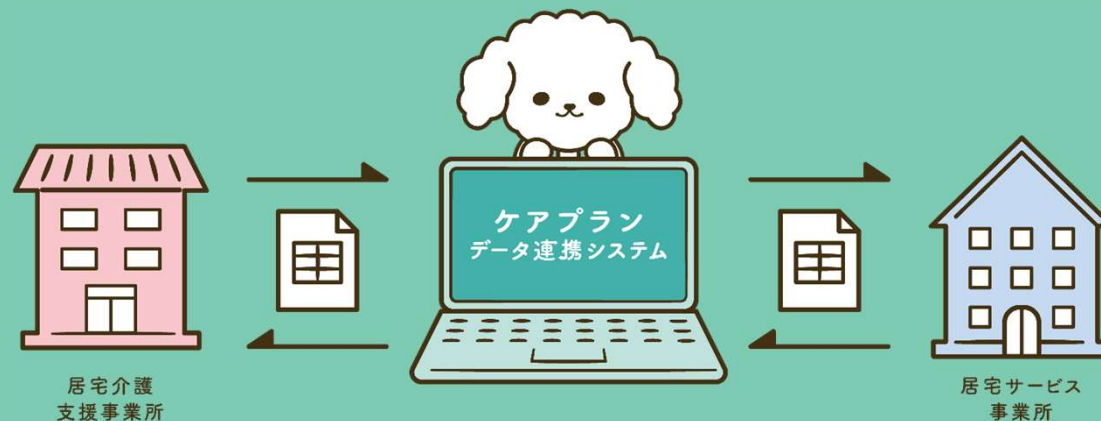


ケアプランのやりとりを、紙からデジタルへ。

ケアプランデータ連携システムについて

～ システムの全体概要と機能 ～



公益社団法人
国民健康保険中央会

All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

2024/10/7a版

1. はじめに

こんなお悩み抱えていませんか？

書類を郵送したり、FAXを送ったり
することが面倒くさい...



手入力での作業が多く
転記ミスが多い...



書類の管理と
やりとりが煩雑で混乱する...



デジタル化！



面倒な提供票や計画表のやりとりを
効率化できます。

1. はじめに

ケアプランデータ連携システム

居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所とのケアプランのやりとりを、オンラインで完結できる仕組みです。



居宅介護
支援事業所

予定



実績



予定



実績



居宅サービス
事業所

1. はじめに

ケアプランデータ連携システム

3つのメリット

かんたん



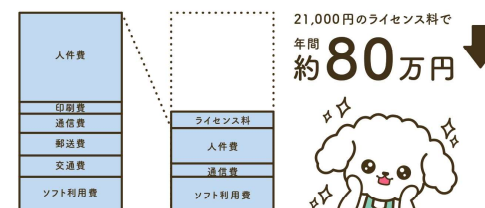
計画書(1表、2表)や
提供票データ(6表、7表)といった
CSVファイルなどを
ドラッグ&ドロップするだけで
送信準備完了。
郵送やFAXなどの送付の手間
から解放されます。

あんしん



記載ミスや書類不備が減り、
手戻りが減少。
介護報酬請求で使用されている
セキュリティ方式を採用し、
安全性は万全。
導入から運用まで、
安心のサポート体制を提供します。

さくげん



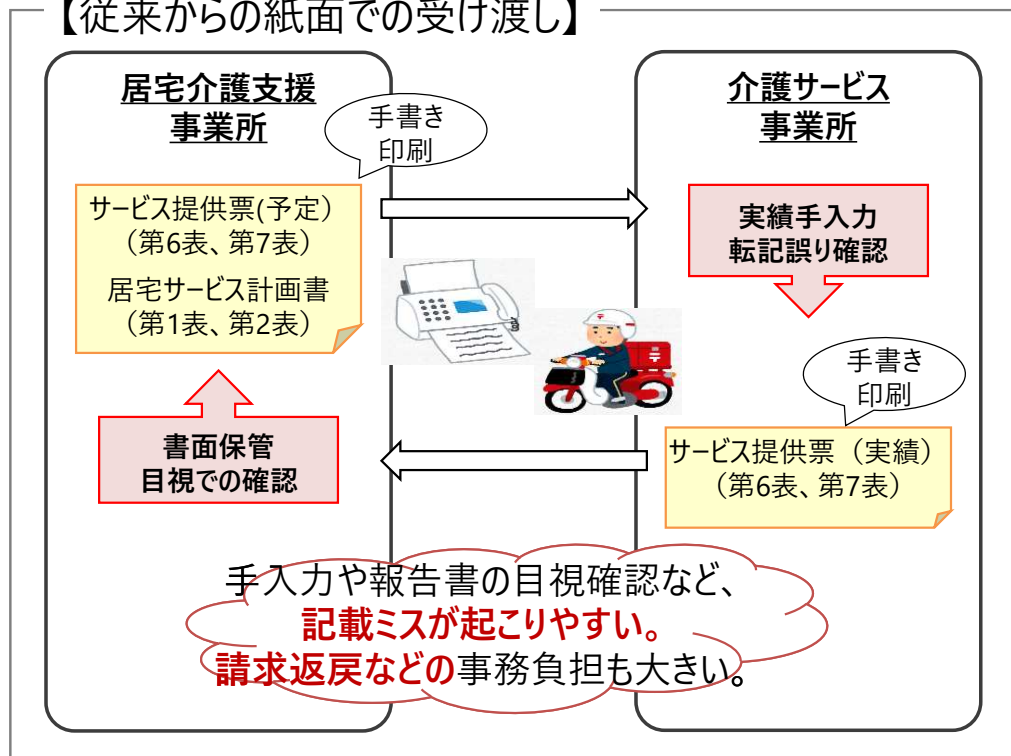
やりとりにかかる業務時間を
約1/3に抑えられる
研究結果があります。
費用については、ライセンス料
21,000円の投資で
年間約80万円の削減が見込めます。

(出典:令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の
生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」)

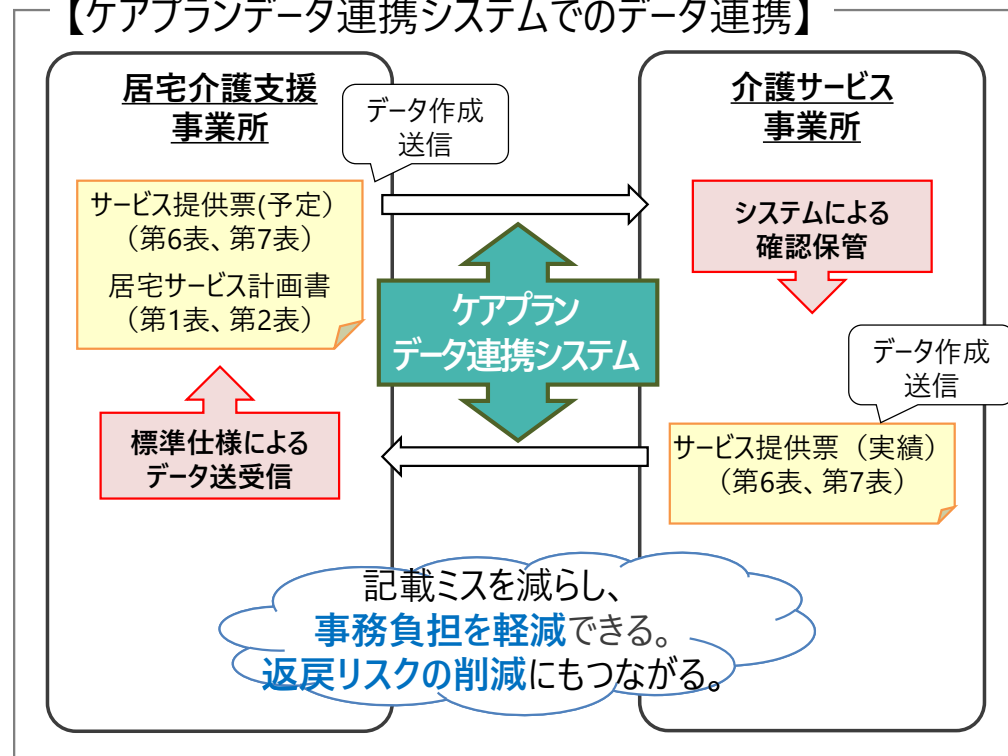
2. システム活用による効果

「ケアプランデータ連携システム」をご利用いただくことで、**給付事務作業の削減**が図れます。

【従来からの紙面での受け渡し】



【ケアプランデータ連携システムでのデータ連携】



【期待できる効果】

- ・記載時間の**削減**
- ・データ管理による文書量**削減**
- ・転記誤りの**削減**
- ・介護従業者の負担**軽減**

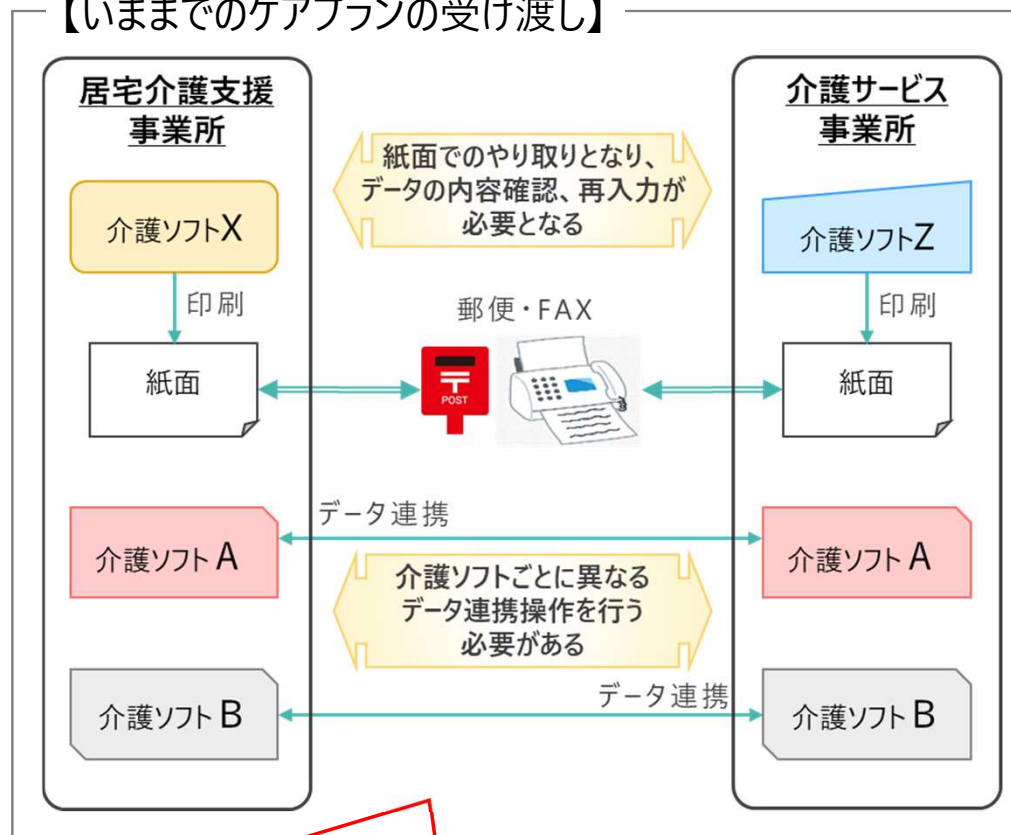
【効率化による相乗効果】

- ・利用者支援にかかる**時間増**
- ・ケアの質の**向上**

2. システム活用による効果

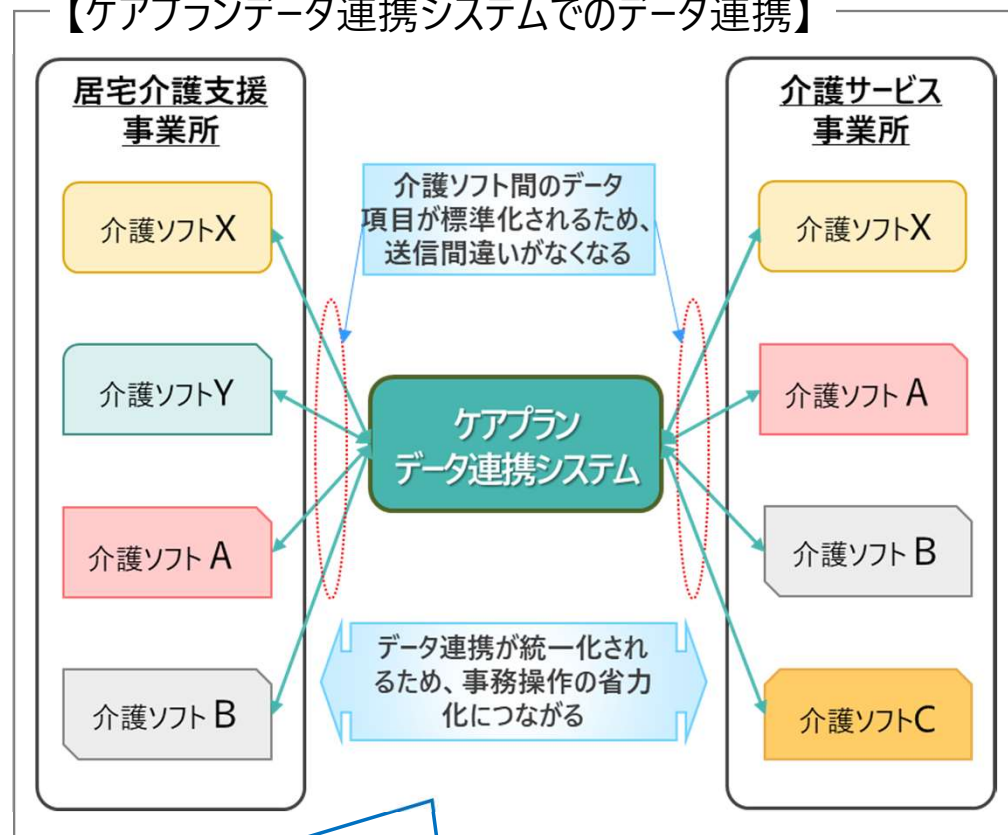
「ケアプランデータ連携システム」をご利用することで、**連携作業の標準化、統一化**が図れます。

【いままでのケアプランの受け渡し】



ケアプランデータの受け渡し方法が乱立
連携事務の負担が増えている

【ケアプランデータ連携システムでのデータ連携】



ケアプランデータの受け渡し方法を標準化、統一化
連携事務の負担削減を図ることが可能

2. システム活用による効果

■費用対効果の試算例

事業所がケアプランを紙面で送付するため、
以下項目にかかる費用の削減が見込めます。

- ・ 人件費の削減
- ・ 印刷費の削減
- ・ 郵送費の削減
- ・ 交通費の削減
- ・ 通信費（FAX）の削減

（人件費削減を考慮した場合）

約81万6千円/年の削減

※ 1ヶ月あたり約6万8千円 × 12ヵ月

（人件費削減を考慮しない場合）

約7万2千円/年の削減

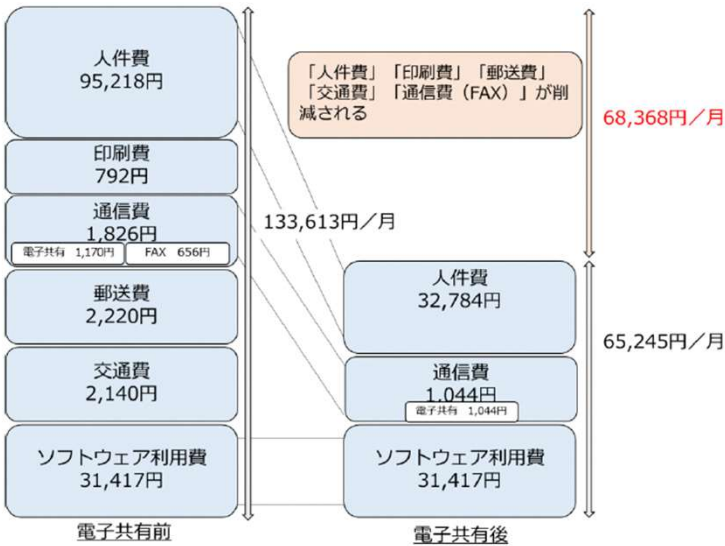
※ 1ヶ月あたり約6千円 × 12ヵ月



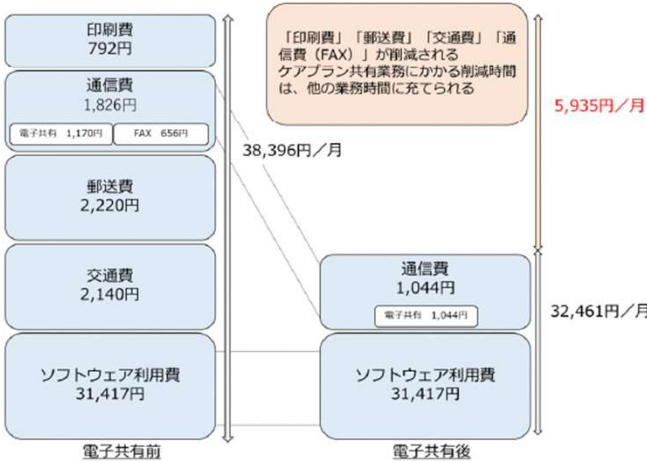
【コスト削減による相乗効果】

- ・ 介護人材の**新規確保**
- ・ 介護人材の**定着率向上**
- ・ 事業所経営の**収益改善**
- ・ 事業所環境の**新規投資** ...

令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」より抜粋



※ケアプラン連携効果の推計（人件費削減を考慮した場合）



※ケアプラン連携効果の推計（人件費削減を考慮しない場合）

※調査研究のアンケート結果から試算した**全国平均の見込み金額**あり、削減費を確約するものではありません。

効率化試算ツールのご紹介

システム導入による効果を試算してみたい方向けに「**かんたんシミュレーションツール**」をご用意しています。

サンプル

入力欄

事業所情報

提供表作成・共有業務を行う職員数	事業所数	取引事業者数	取引事業者数の中で、ケアプランデータ連携システムの対象となる事業者数	利用者人数
6	1	10	7	40

結果サマリ

費用対効果

年間	5,272,000	円分の費用を他予算に転嫁可能
年間	395.9	時間分の業務を他の業務に転嫁可能

詳細

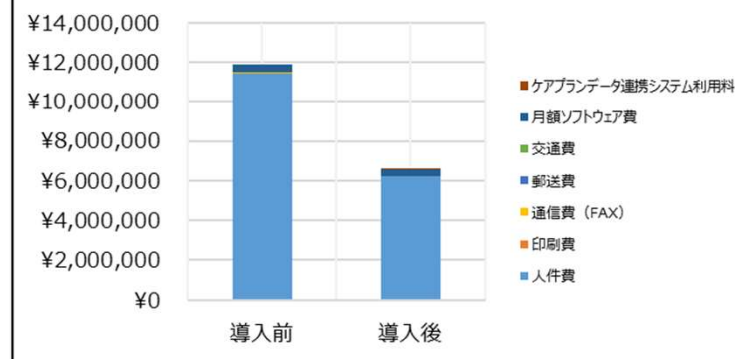
費用

	人件費	印刷費	通信費 (FAX)	郵送費	交通費	介護ソフト費	ケアプランライセンス料	合計
導入前	11,458,960	2,112	6,336	18,240	17,664	377,004	0	11,880,315
導入後	6,197,005	634	1,901	5,472	5,299	377,004	21,000	6,608,314
差分	-5,261,954	-1,478	-4,435	-12,768	-12,364	0	21,000	-5,272,000

年間の削減費用
及び削減時間

シミュレーションツールは
サポートサイトより
ご利用いただけます！

値を入力すると
効率化試算結果を
自動計算します。

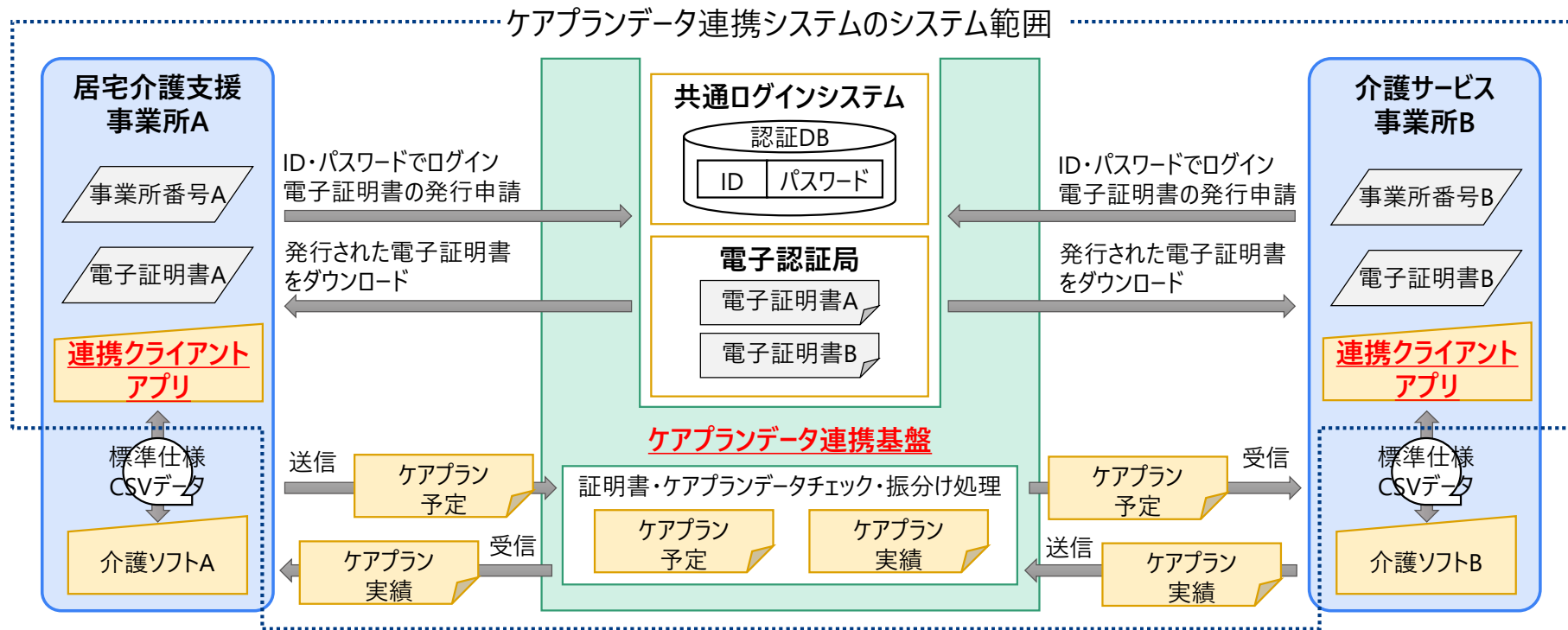


導入前と
導入後の比較

3. システムの全体概要

ケアプランデータ連携システムは、介護事業所のパソコンにインストールされる「連携クライアントアプリ」と、クラウドセンターに設置される「ケアプランデータ連携基盤」から構成されます。

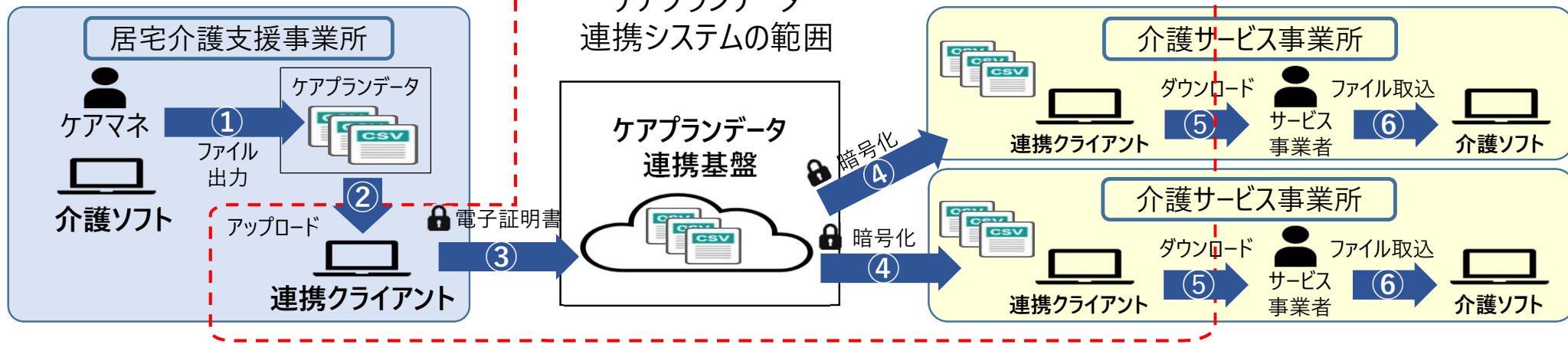
介護事業所の利用者は、「連携クライアントアプリ」からインターネット回線を経由し、「ケアプランデータ連携基盤」を介して、事業所間のケアプランデータのやり取りを行います。



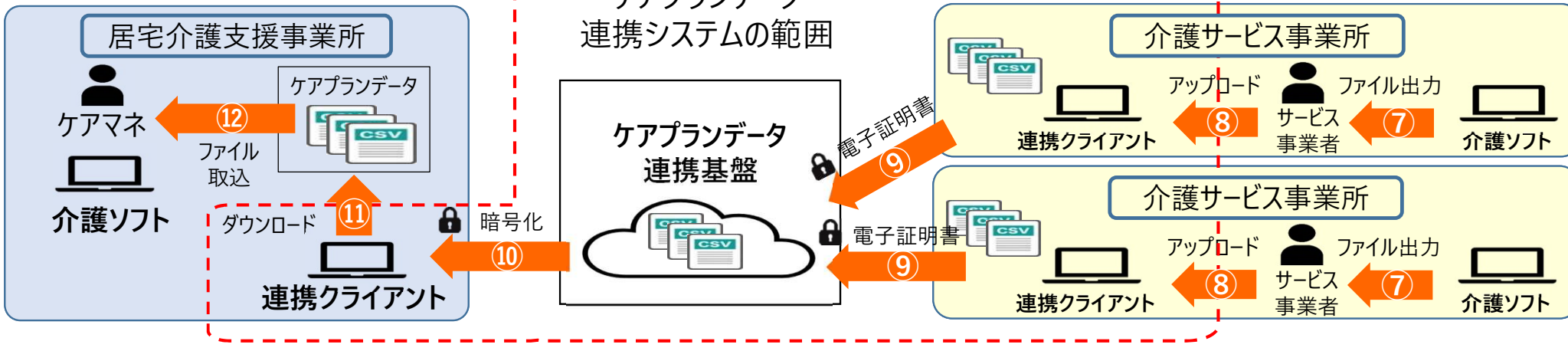
- インターネット請求で実績のある国が定めたセキュアな通信方式を採用し、安全安心なデータ連携を提供
- インターネット請求で使用するユーザID、パスワード等の活用により、本システム利用にかかる事務手続きを簡便化

【ケアプランデータの連携 業務フロー】

予定の送付



実績の送付



4. 利用開始までの流れ

初めてご利用される方向けに「**ケアプランデータ連携システム スタートガイド 導入フロー編**」をご用意しています。

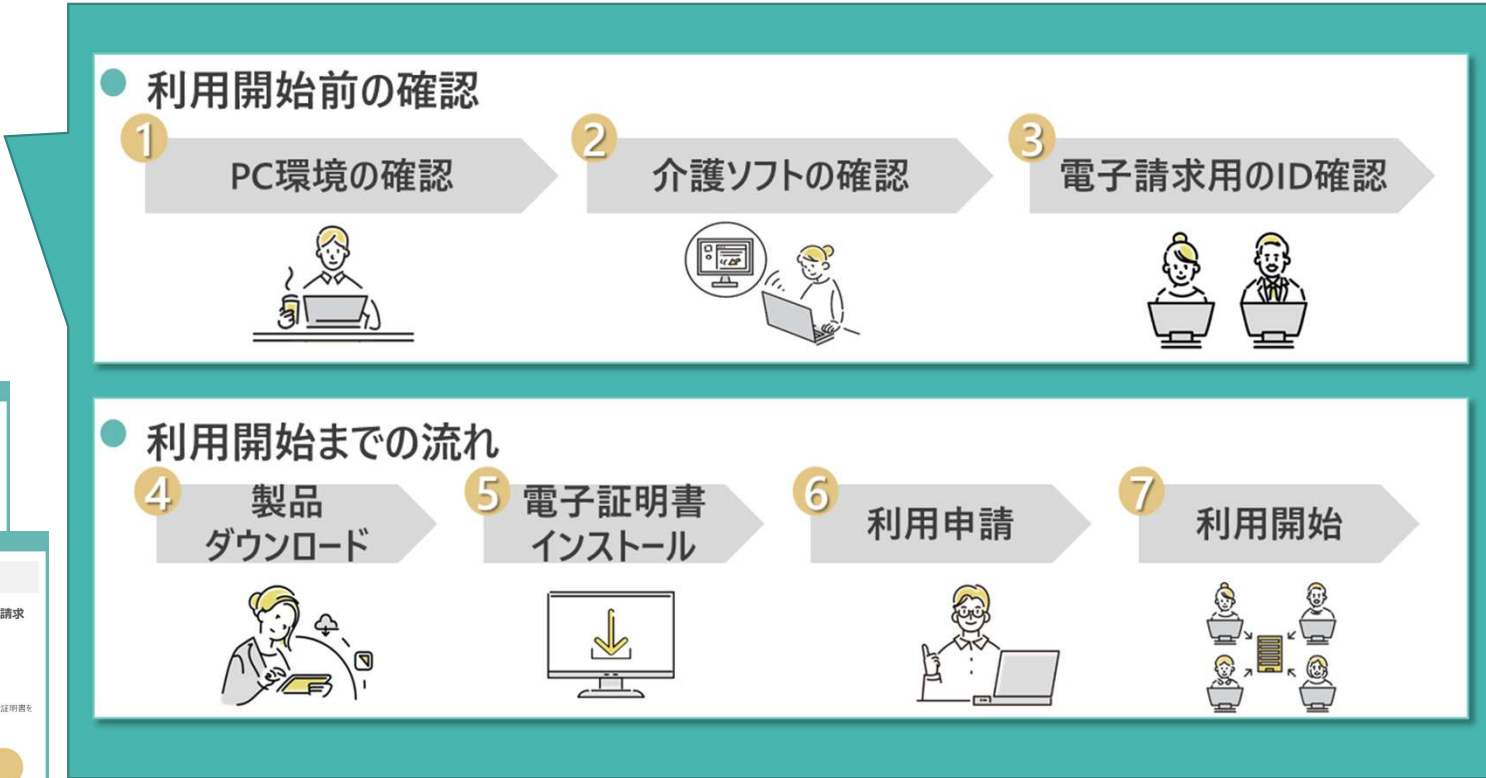
初めてご利用される方へ

ケアプランデータ連携システム
スタートガイド

導入フロー編



令和6年4月
操作マニュアル 第1.20版
連携クライアントバージョン1.1.2対応



導入フロー編

0. はじめに

1. 利用開始前の確認

1-1. PC環境の確認

1-2. 介護ソフトの確認

1-3. 電子請求用IDの確認

2. 利用開始までの流れ

2-1. 製品ダウンロード

2-2. 電子証明書インストール

2-3. 利用申請

2-4. 利用開始

3. よくある質問

1-3. 電子請求用のID確認

電子請求用のID確認

利用申請やデータ送信時に用いる、電子請求受付システムで使用されているKJから始まる14桁のユーザIDおよびパスワードを確認します(HDから始まるユーザIDは代理請求用のため利用できません)。

● 介護電子請求用のIDおよびパスワードの確認方法

2-2. 電子証明書インストール

電子証明書インストール (証明書のインストール)

電子証明書がインストールされていない場合は、『介護保険証明書のインストールもしくは『請求委任事業所用ケアプラン証明書』の申請・インストールをお願いします。

● 各証明書の申請およびインストール方法

1 証明書発行用パスワードの確認

2-1. 証明書発行用パスワードの確認

電子請求受付システム内で利用中の端末以外の端末に、介護保険証明書を再度インストールをお願いします。

(インストールに失敗した場合は再インストールしてください)

2 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請およびインストール

電子請求受付システム総合窓口にて、KJで始まる14桁のユーザIDでログインし、請求委任事業所用ケアプラン証明書を申請および電子証明書のダウンロードをお願いします。(発行手数料は発生しません)

手順はこちら

(介護電子請求受付システム操作マニュアル 事業所編 3.6.3 介護保険証明書を再度ダウンロード・インストール)

手順はこちら

(介護電子請求受付システム操作マニュアル 事業所編 3.7 請求委任事業所用ケアプラン証明書の取得・更新)

4. 利用開始までの流れ

福祉・保健・医療の総合サイト「WAM NET」にて
ケアプランデータ連携システムの利用事業所の検索が可能です。

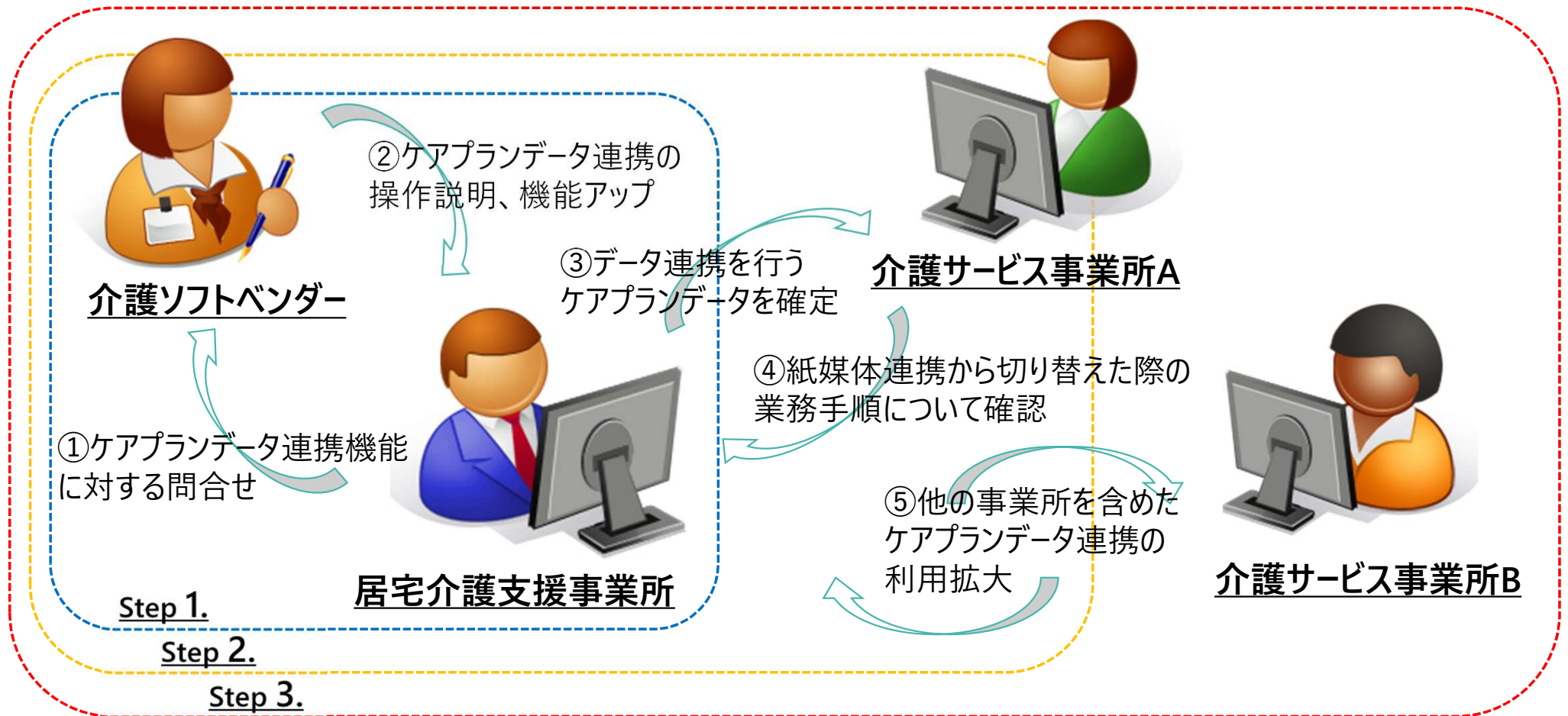
The screenshot displays the WAM NET homepage with a navigation bar and a main section titled 'ケアプランデータ連携システム利用状況' (Care Plan Data Linkage System Utilization Status). Below this, a '事業所検索メニュー' (Facility Search Menu) offers three options: '地図から探す' (Search by Map), '地域別の一覧から探す' (Search by Region), and '事業所名から探す' (Search by Facility Name). A red line connects the '地図から探す' option to a detailed map view on the right. The map view shows a search for facilities in the '江戸川区' (Edogawa-ku) area, with a list of results on the right. The list includes:

- ① AAA居宅介護支援事業所
居宅介護支援事業所
東京都墨田区緑X-X-X
〇〇ビル〇階
介護サービス情報公表システムの詳細画面へ
- ② BBB訪問介護ステーション
訪問介護
東京都墨田区緑X-X-XX
介護サービス情報公表システムの詳細画面へ

The URL <https://www.wam.go.jp/wamappl/kpdrsystop> is provided at the bottom.

【ご参考】事業所とのデータ連携の進め方

居宅介護支援事業所とサービス事業所との間で、一斉にデータ連携を推し進めるのではなく、段階的に切り替えるやり方が、着実にシステム利用を行うことができます。



【ご参考】ベンダー試験完了企業一覧（1/2）

ケアプランデータ連携標準仕様のベンダー試験が完了している介護ソフトは以下のとおりです。

	企業名	介護ソフト名
ア行	株式会社アール・シー・エス	Rely(リライ)
	株式会社IT働楽研究所	いきいき訪看、いきいき訪問リハ
	株式会社あっと楽けあネットワーク	楽けあネットワークシステム、楽けあ伝送
	アトラス情報サービス株式会社	介護エイド、地域包括ケア支援システム「Smile Compass」
	株式会社eWeLL	訪問看護専用 電子カルテ「iBow(アイボウ)」
	株式会社エムエスシー	ケアストーリー
	株式会社EMシステムズ	すこやかサン、MAPs for NURSING CARE
	株式会社インタートラスト	まもる君クラウド
	株式会社インフォ・テック	介五郎
	株式会社内田洋行	絆Core高齢者介護システム
	エーケービジネス株式会社	トータル社会福祉システム「希望」PLUS II
	エコーインテック株式会社	福寿
	S O T システムコミュニティ株式会社	地域包括ケアシステム Attend
	N C S & A 株式会社	福祉用具関連業務トータルシステム「SWATplus」
	エヌ・デーソフトウェア株式会社	ほのぼのN E X T （ほのぼのシリーズ）
	株式会社エフワン	ケアマネっ子
	株式会社OMIS	OMIS

	企業名	介護ソフト名
カ行	岡谷システム株式会社	トリケアトプス
	株式会社カナミックネットワーク	介護ソフト・地域包括ケア（医療介護連携システム）のカナミッククラウドサービス
	株式会社キャロッツシステム	ケアキャロッツ
	株式会社協同測量社	ケアマネジメント支援システム、介護サービス支援システム
	株式会社クシムソフト	CareOnline
	株式会社グッドツリー	ケア樹
	株式会社熊本計算センター	「楽園」介護保険システム
	株式会社ケアコネクトジャパン	CAREKARTE
	ケアコラボ株式会社	ケアコラボ
	株式会社五大オーエー	ASP介護保険システム
	株式会社コンダクト	介護保険システム Flowers NEXT
サ行	サンテン株式会社	エスクラウド
	システムクラフト有限公司	WEBクラフト介護
	株式会社システムツー・ワン	リンケア 2 1 訪問
	有限会社システムプラネット	楽々ケアクラウド
	清水システムサプライ株式会社	介護保険トータルシステム「エース」
	株式会社善光総合研究所	SCOP receipt
	セントワークス株式会社	SuisuiRemon
	株式会社ソフトウェア・サービス	介護システム「楓」

【ご参考】ベンダー試験完了企業一覧（2/2）

ケアプランデータ連携標準仕様のベンダー試験が完了している介護ソフトは以下のとおりです。

	企業名	介護ソフト名
タ行	ダンソフトウエア株式会社	介護保険総合システム、地域包括ケア支援システム
	株式会社テクノプロジェクト	CareWORKS21
	株式会社東経システム	福祉見聞録
ナ行	株式会社ナビテック	ナビケアPlus
	西日本オフィスメーション株式会社	総合福祉情報システム千鶴
	ニップクケアサービス株式会社	楽すけ
	日本医師会ORCA管理機構株式会社	給管帳クラウド
	株式会社日本ケアコミュニケーションズ	ケアマネくん、CanbillNeo、ほのぼのmini2
	株式会社日本コンピュータコンサルタント	介舟ファミリー
	株式会社ノエシス	介護ソフト ケアマザー

R6年9月時点で、62社、71製品が
ケアプランデータ連携標準仕様に
ご対応いただいています！

	企業名	介護ソフト名
ハ行	株式会社ハイテックシステムズ	福祉用具トータル管理システム ケアレんツ
	株式会社ハローシステム	楽にネット
	株式会社ビーシステム	ファーストケア
	株式会社日立システムズ	福祉の森
	株式会社ファティマ	Q u i c k けあ 2
	株式会社フォーエヴァー	ゆう！ケア
	富士通Japan株式会社	HOPE LifeMark-WINCARE、HOPE LifeMark-WINCARE Cloud
	株式会社プラスワン	スマイルワン
	株式会社ブレインサービス	地域包括センターシステム、介護保険システム
	プロテック株式会社	SimWork介護保険システム
マ行	株式会社南日本情報処理センター	介護トータルシステム『寿』
	みらい工房株式会社	ナレッジ・ケアマネージャ
ラ行	株式会社レゾナ	総合介護支援システム i - M E D I C P l u s
	株式会社ロジック	Care-wing 介護の翼
ワ行	株式会社ワイズマン	ワイズマンSPシステム
	株式会社ワム 2 1	介護記録シヨコラ

5. ヘルプデスクサポートサイト

サポートサイトにて、事業所向けに各種最新情報を掲載しています。
お問い合わせは、コールセンターおよび、お問い合わせフォームにて随時受け付けています。
サポートサイトは、検索サイトから 「ケアプラン ヘルプデスク」 または 「ケアプー」 で検索ください。

サポートサイト



<https://www.careplan-renkei-support.jp>

ケアプラン ヘルプデスク

検索

お問い合わせ



0120-584-708

受付時間 9:00～17:00

(土日祝日・年末年始(12/29～1/3)は除く)

お問い合わせフォームからも受け付けています

多くのご利用者の声も
随時掲載しています。



6. システムの操作方法

初めてご利用される方向けに「**ケアプランデータ連携システム スタートガイド システム操作編**」をご用意しています。

初めてご利用される方へ

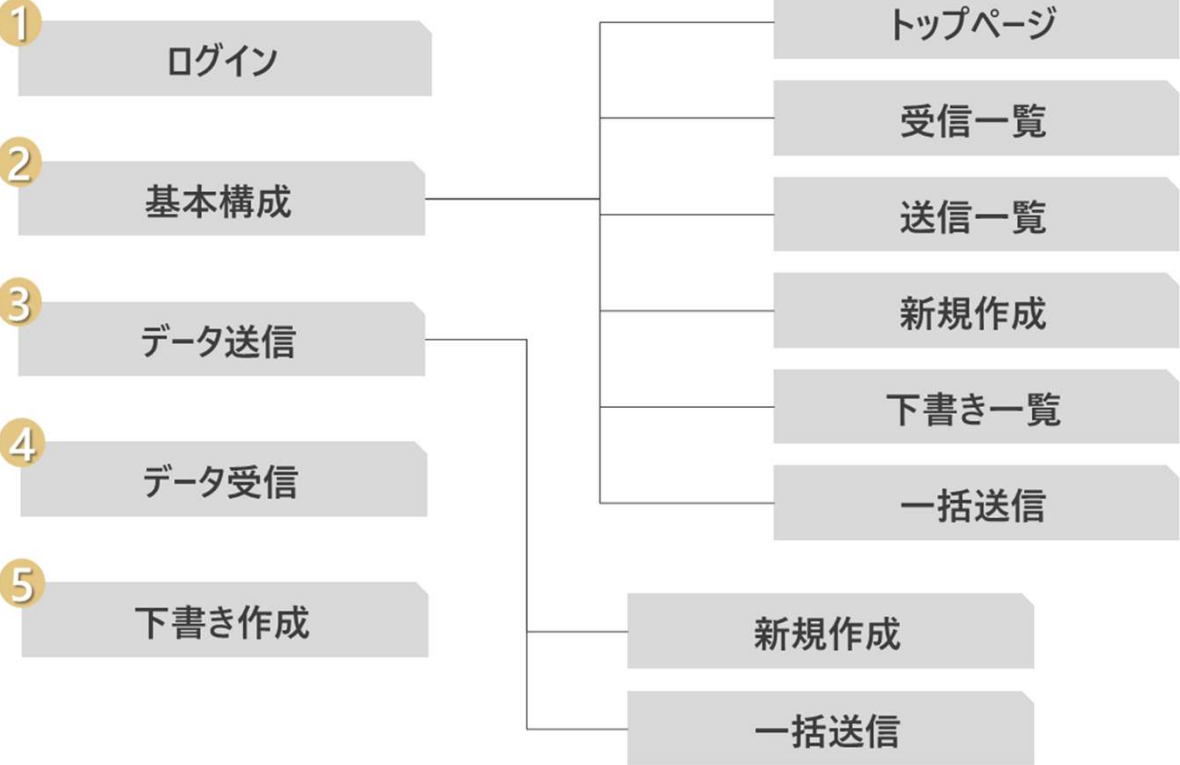
ケアプランデータ連携システム
スタートガイド

システム操作編



令和6年4月
操作マニュアル 第1.20版
連携クライアントアプリバージョン1.1.2対応

● 連携クライアントアプリの操作



システム操作編 1. ログイン

1. ログイン

ログイン手順

ケアプランデータ連携システムへのログインは、セキュリティの観点で**2段階認証**となっています。
個人ユーザID(cから始まるユーザID)と、事業所ユーザID(KJから始まるユーザID)でログインします。

1 個人ユーザIDとパスワードを入力 3 クライアントアプリへのログイン完了

システム操作編 2. 基本構成 (トップページ)

2. 基本構成

トップページ

クライアントアプリへログインすると、トップページが表示されます。
トップページから各タブ(受信一覧・送信一覧・新規作成・下書き一覧・一括送信)へ遷移することができます。また、トップページに**お知らせ一覧**や**ライセンス・証明書関連**の情報を確認することができます。

クライアントアプリ (トップページ)

1 各機能のタブ
各機能のタブを選択します。

2 お知らせ一覧
メンテナンスや機能アップのお知らせを確認できます。

3 ライセンス・証明書情報
ライセンス有効期限や証明書関連の情報について確認することができます。

システム疑似操作体験（チュートリアルツール）

ケアプランデータ連携システムの操作イメージを誰でも体験できるようにチュートリアルツールを作成しました。
本ツールについては、今後ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイトに掲載いたします。

- 画面イメージ上に操作説明がポップアップで表示
- 操作手順に沿って操作することで画面操作を疑似体験

【ケアプランシステムチュートリアルのリンク先】
<https://app.storylane.io/share/jafk4lqwwqx4>

ケアプランデータ連携システムで扱うCSVファイル名の読み方

- ケアプランデータ連携システム上でデータ連携を行う CSVファイルは、ケアプランデータ連携標準仕様に対応した介護ソフトによってファイル名が自動生成されます。
- 介護ソフトから出力またはケアプランデータ連携システムからダウンロードしたファイル名については変更せず、そのまま送信や取込を行ってください。

利用者補足情報	UPHOSOKU_提供年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV
居宅サービス計画 1 表	UP1KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁) _出力年月日時(14 桁).CSV
居宅サービス計画 2 表	UP2KYO_送信元の事業所番号(10桁)_送信先の事業所番号(10桁) _出力年月日時(14桁).CSV
第 6 表 (サービス利用票)予定	UPPLAN_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV
第 7 表 (サービス利用票別表)	UPSIKYU_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV
第 6 表 (サービス利用票)実績	UPJSK_対象年月(YYYYMM)_送信元の事業所番号(10桁) _送信先の事業所番号(10桁)_出力年月日時(14桁).CSV

公益社団法人 国民健康保険中央会
All-Japan Federation of National Health Insurance Organizations

